

## Ramsey model (6) General solution

次の最適化問題を考える.

$$U_0 = \max \sum_{t=0}^{\infty} \beta^t U(c_t) \quad (1)$$

subject to

$$\text{資源制約 } y_t = c_t + i_t \quad (2)$$

$$\text{マクロ生産関数 } y_t = f(k_t) \quad (3)$$

$$\text{資本蓄積 } k_{t+1} = i_t + (1 - \delta)k_t \quad (4)$$

下付きの  $t$  は時点を表す.  $c$  は消費,  $y$  は GDP,  $i$  は投資,  $k$  は資本である.  $0 < \beta < 1$  は割引要素 (定数),  $0 \leq \delta \leq 1$  は資本減耗率 (定数) である.

1. 式を整理すると, 最適化問題を次のように定式化できることを示せ.

$$U_0 = \max_{c_t, k_{t+1}} \sum_{t=0}^{\infty} \beta^t U(c_t) \quad \text{subject to } (1 - \delta)k_t + f(k_t) = c_t + k_{t+1} \quad (5)$$

ラグランジュ関数を,

$$L_0 = \sum_{t=0}^{\infty} \beta^t \{U(c_t) + \mu_t [(1 - \delta)k_t + f(k_t) - c_t - k_{t+1}]\}$$

とおく.  $\mu_t > 0$  はラグランジュ乗数である.

2. 最適化の 1 階の条件

$$U'(c_t) - \mu_t = 0 \quad (6)$$

$$-\mu_t + \beta \mu_{t+1} [1 - \delta + f'(k_{t+1})] = 0 \quad (7)$$

を導出せよ. なお, 横断性条件 (transversality condition) は,

$$\lim_{t \rightarrow \infty} \beta^t \mu_t k_{t+1} = 0 \quad (8)$$

である.

3. (6), (7) 式より, 次のオイラー方程式を導出せよ.

$$\frac{U'(c_t)}{U'(c_{t+1})} = \beta [1 - \delta + f'(k_{t+1})] \quad (9)$$

初期の資本  $k_0$  が与えられたとき、消費と資本の時間経路  $\{c_t\}, \{k_{t+1}\}$  は次の連立差分方程式で求められる。

$$k_{t+1} = (1 - \delta)k_t + f(k_t) - c_t \quad (10)$$

$$\frac{U'(c_t)}{U'(c_{t+1})} = \beta[1 - \delta + f'(k_{t+1})] \quad (11)$$

長期均衡（定常経路）は、(10), (11) 式で、 $k_t = k_{t+1} = k^*, c_t = c_{t+1} = c^*$  とおくことで得られる。また、時間選好率を  $\theta > 0$  とすると、

$$\beta = \frac{1}{1 + \theta} \quad (12)$$

が成り立つ。

4. 長期均衡  $(k^*, c^*)$  は、次の連立方程式の解であることを示せ。

$$c = f(k) - \delta k \quad (13)$$

$$f'(k) = \theta + \delta \quad (14)$$

5. 平面  $(k, c)$  上に、(13), (14) 式で表されるグラフを描き、長期均衡  $(k^*, c^*)$  を図示せよ。なお、(13) 式の消費  $c$  を最大にする資本を  $\hat{k}$  とする。

6. 長期均衡  $(k^*, c^*)$  は、(8) 式の横断性条件を満たすことを示せ。

7. (10) 式より、

$$k_{t+1} - k_t = f(k_t) - \delta k_t - c_t \quad (15)$$

が成り立つ。平面  $(k, c)$  上に、 $k_{t+1} > k_t$  が成立する領域  $(k_t, c_t)$  を図示せよ。

8.  $c_{t+1} \doteq c_t$  とする。  $c_t$  の近傍で、 $U'(c_{t+1})$  を 1 次近似すると、

$$U'(c_{t+1}) = U'(c_t) + U''(c_t)(c_{t+1} - c_t) \quad (16)$$

を得る。(11), (16) 式を用いて、次の式を導出せよ。

$$c_{t+1} - c_t = -\frac{U'(c_t)}{U''(c_t)} \times \frac{f'(k_{t+1}) - (\theta + \delta)}{1 - \delta + f'(k_{t+1})} \quad (17)$$

9. (17) 式を用いて、平面  $(k, c)$  上に、 $c_{t+1} > c_t$  が成立する領域  $(k_{t+1}, c_t)$  を図示せよ。

10. 長期均衡  $(k^*, c^*)$  は、鞍点安定 (saddle-path stable) であることを確かめよ。